

プラスタイムズ

岸和田市立山直南小学校
研究推進委員会学力向上係
令和3年6月

☆山直南小学校の学力向上に向けた取り組み☆

保護者の皆さま、普段から本校教育内容へのご理解とご協力、有難うございます。本校では、学習環境の充実と学力向上のために様々な取り組みを行っています。その一端をこの学力向上通信「プラスタイムズ」で紹介いたします。

○さんすう^み3^な7^み3タイムの実施

学習用端末（児童用タブレット）を活用した学習活動を全校的に取り組んでいます。特に、算数科では各単元末の学習時間に「さんすう^み3^な7^み3タイム」として、学習用端末の「eライブラリ」という学習アプリを活用した学習活動を行っています。児童の理解度に応じて、補充問題や発展問題が提供されるなど、児童それぞれにあった学習を進めることができます。

ご家庭からも「山直南小学校ホームページ→やまみなみオンラインひろば→eライブラリ」でeライブラリの学習に取り組むことができます。

○少人数指導の充実

本校では、学ぶ意欲の向上と基礎・基本の習得を図るために、3～6年生の算数科において、担任と担当者の協力による分割少人数指導・TT（チームティーチング）指導を行っています。クラスをチャレンジコースとマスターコースに分けて、担任と少人数担当で指導に当たることで、よりきめ細やかな個別対応ができるようになっています。



○マイノート（自主学習ノート）の推進

学校全体でマイノート（自主学習ノート）に取り組んでいます。マイノートの取り組みは、子どもたちの自主的な学習姿勢を育みながら、学力アップを図ることを目的としています。無理をせず一人ひとりが課題を見つけ、それぞれのペースで楽しさを感じながら進めていくことができるようにしています。主として、家庭学習として取り組みますが、授業時間等にも活用し、静かな学習環境づくりの一つとしても取り組んでいます。

また、学校全体に広く紹介する場として、職員室前に掲示板「みんなのマイノート」を設置しています。学校にお越しの際は、ぜひご覧になってください。

○計算検定の実施

週1回～2回「計算検定」に取り組んでいます。50級より始まる検定級を設け、計算力の定着を図ることを目的としています。誤答者については次回の検定日までに復習をし、全員そろって次の級に進みます。問題数をできるだけ少なくすることで、計算が苦手な児童の負担を少なくし、誤答者に対する担任のアフターケアができるように配慮しています。

○読書ノートの活用

市立図書館から定期的に、各学級40冊程度ずつ学級文庫貸し出しを利用する取り組みを行っています。大阪読書推進会発行の読書ノートも活用し1～4年生で100冊、5～6年生で50冊達成を目標に読書活動を進めています。落ち着いた本に向かう習慣が付き、文章に慣れ親しむことで読解力や文章力がつく効果が期待できます。



○豊かな言葉の蓄積

学習環境を整える取り組みの一つとして、校内の掲示板を有効的に活用しています。季節に合った詩やことばあそび、心に残った名言の紹介など、児童の目に触れる掲示物を厳選することにより、子どもたちの心に豊かな言葉の栄養を蓄積する取り組みを進めています。